

# いわむら

発行所 岩室村役場  
印刷所 巻・北洋印刷K.K

No.183

## 岩室村の人口

(5月31日現在) 前月対比

男	4,355人	(+6)
女	4,806人	(+3)
計	9,161人	(+9)
世帯数	2,171世帯	(-2)

(住民基本台帳による)



## 村内小中学校

# 文部省道徳教育

## 共同推進校に指定される

## 注目したい研究の成果

文部省では昭和三十八年から道徳教育を推進するたし研究実践に当らせてきま

め、各県一〜二ヶ校を指定し研究実践に当らせてきま

し。昭和五十年年度からは、各

県一〜三地区を道徳教育協

同推進校という形式をとり

第一回の指定が五十一年度

に終了し、本年度から、教

育環境、地域の実態から最

適地区として、本村の小中

学校がこの指定を受けるこ

とになったものです。

岩室中学校は既に道徳教

育の実践研究を積み重ね、

昭和四十九年度には全県を

対象にして研究発表会を開

催しております。

和納小学校では、「知、

徳、体」の分野から、健康

教育を推進し、新潟県一に

認められ、その研究実践が

全国では「特選校」として

高く評価されております。

また、岩室小学校は、特

別教育活動の研究実践を

し、その成果は見るべきも

のがあり、更に問瀬

小学校は、地域の実

態から生活指導の研

究を継続し、一人ひ

とりの児童に目を向

け、心の通った指導

をし、生活に充実感

をもたせるようにし

ているなどそれぞれ

村内四ヶ校の教育実

績が今回推進校とし

て地域ぐるみ指定を

受けた最大の理由だ

と考えられます。

道徳教育は、人間

尊重の心を基にし

て、「個性豊かな文

化の創造と民主的な

社会及び国家の発展

に努め、進んで平和

的な国際社会に貢献

できる日本人を育成

するため、その基盤

としての道徳性を養

う」ことがねらいと

しているものです。

これを契機に、岩室村の

児童、生徒の心情をいっそ

う豊かにし正しい判断力を

つけさせたいと願うもので

あり、例えば友達が病気で

学校を休んだ場合、自分は

どう対処すればよいか、ま

た、どうすることが「友情」

なのかを考え、話し合いな

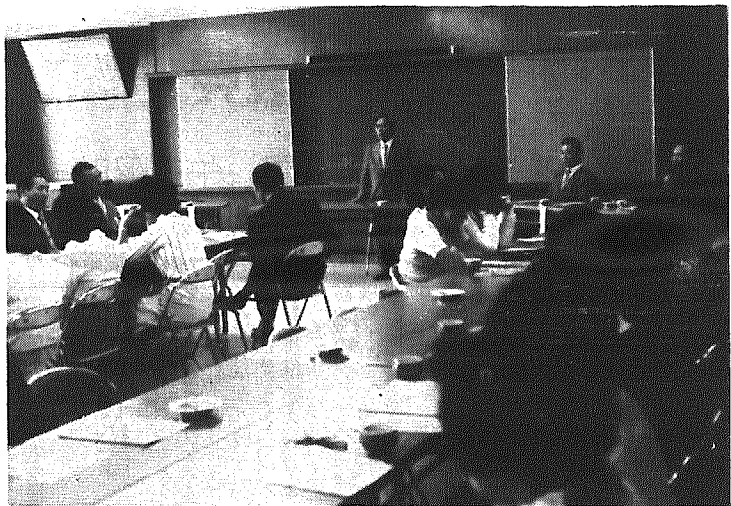
がら正しい方向を見定め行

動する実践力も期待される

わけです。

「今の子どもは、理屈は

ま、道徳教育計画を全体



かりで親の話しを聞くこと

にします。

それが事実だとすれば、

この度の研究は単に学校だ

けの研究にとどまることな

く、岩室村全家庭の方々

に大きくかかわりをもつ研

究だといえます。

具体的な研究の取り組み

は、今後四校が交流を密に

し、児童、生徒の実態を踏

の立場から見なおし、より

よい道徳教育の推進をはか

るための体制づくりから出

発することになります。

児童、生徒一人ひとりに

目を向け、授業を通してど

のように変容していくかを

見つめるといふ地道な研究

であるだけに慎重にしかも

実効の高い活動を展開しよ

うと各校ともはりきってお

ります。